

□INみやぎ合発では審査員から下記の好評価を得て、見事銀賞に輝きました。評価内容を噛みしめて、これからの合唱活動の励みにしたいと思います。

日本のうたごえINみやぎ コンクール形式の合唱発表会 講評 2014. 11. 22			
一般の部B 23 男声合唱団昂		指揮:本並美德 ピアノ:近藤静	
講評者	降りつむ 作詞:永瀬清子 作曲:林 光	街を返せ 作詞:和合亮一 作曲:新実徳英	評点
A	音楽はふくよかな振幅で表現され、神経の行き届いた多彩の色合にBravi!	深い声とハーモニーに託された怒りと絶望を見事に表現されていました。	9.8
B	ひとつひとつの言葉のニュアンスとセンシビリティをかみしめた丁寧な演奏です。ゆき「が」のng鼻濁音を相当意識しないと。構成力のある演奏でした。	丁寧な仕上げで演奏されました。ちやくしんのおと;ピッチ惜しい!言葉の意味をひとつひとつ表現されています。	9.5
C	緊張感にあふれた演奏。男声合唱の魅力を出してくれました。fの響きがもっと鳴ってほしかった。	1曲目とはガラッと変わって、メッセージが全面に出る曲。変化がとても心地よかったです。	9.3
D	よく整えられた発音、発声がすばらしいコーラスです。全曲を通して統一された落ちついた流れがすばらしい。	和合氏の世界を男声ならではの表現で伝えてくれました。客席を一つの世界に包み込んでくれました。全体評:ありがとうございました。	9.2
E	お一人ずつ、きっと美声の持ち主なのでしょうね。皆さん声の響きがそろっていて、大変聴きやすい合唱になっていました。	男声合唱の迫力ある歌声、すばらしいです。	8.7
F	量感のある演奏。TopTenがもう少し前半で音量が出ていてもいいのでは?難しい曲だが、迫力ある演奏で、とても深い味を感じさせるものがある。	シンプルな訴えが音楽でストレートに語られていく曲。それを男声合唱の味をととてもよく活かした演奏で聴かせてくれた。	8.4
G	赤い衣装はインパクトがあり皆の情熱の訴えでしょうか。男声の柔らかい音色、響きがきれいです。声量がたっぷり、フレーズの最後がきれいです。指揮者と合唱団が一体となり、言葉がよく出ています。情景が目にかびます。	テナーのファルセットきれいです。ダイナミック アコ キックがより出ています。音楽的にドラマチックに表現、みごとです。2つの曲想の変化がよくできています。感情が伝わってきて素晴らしい存在感一杯の合唱でした。	8.3

